

ドリップメーター

8 mm



型式 NDR-6

■性能維持のため5年を目安に取り替えをお願いいたします。

- 特定計量器技術基準のJIS化に対応したメーターです。
- 0.1L/hの超微量流量も計量できます。
- 圧力損失が小さいのでポンプで圧送する必要はありません。
- カウンターの伝達にマグネットカップリングを採用していますので漏れはありません。
- 独立内機式であるため、ゴミおよび空気は、ドレーン抜きより排出することができます。
- 発信器付(型式 GNDR-6)のパルス出力単位は0.1L/P

用途

集合住宅等における灯油使用量の計量

- 注意：(1) このメーターは自然落差で動作します。灯油タンクと燃焼器の落差を30cm以上取ってください。オイルサーバーを付けた場合は、サーバーの下流側にメーターを取り付けてください。
- (2) 配管の漏れ試験を行うため、加圧する場合は、メーターを外した状態で行ってください。
- (3) フィルターを取付てください。
- (4) メーター不使用时も入口側バルブは開放としてください。

仕様

型式	NDR-6 / GNDR-6
口径	8mm
使用最大流量	20L/h
使用最小流量	4L/h
検定公差	±1.0%
測定可能流量範囲	0.1L/h~20L/h
使用最大圧力	0.1MPa
最大流量における圧力損失	1.0kPa(102mmH ₂ O)
使用最大温度	50℃
液種	灯油
粘度	2mPa・s
最大積算量	99999.99L
最小目盛	0.002L
質量	1.3kg
ケーシング材質	ADC-12(アルミダイキャスト)
流入方向	標準 左→右(右→左も可)
接続方式	ユニオン接続(ネジ28mm 山18)
接続金具	15A鋼管ユニオンまたは8mm銅管ユニオン
型式承認番号	第 N952 号

型式	GNDR-6(発信部仕様)
出力形態	無電圧C接点パルス
パルス単位	0.1L/P
接点容量	20W
許容最大電圧	DC30V
許容最大電流	DC1A
ケーブル	外径6.5mm 3線 0.5mm ² 1.5m付
結線	(黒) (白) 結線は黒と白の2線を使用 ※赤は使用しません

型番構成表



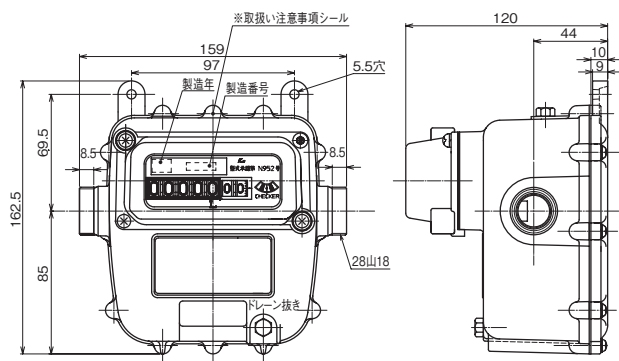
主要寸法表・外観寸法図

※メーターの上部には、取扱いにおける注意事項と流れ方向を示すシールが貼付されています。ご使用の際は、必ず流れ方向をご確認ください。

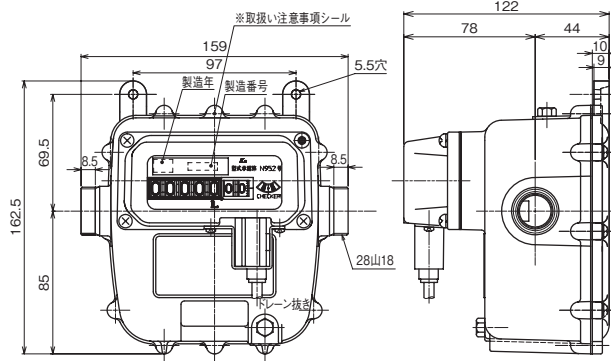
取扱いにおける注意事項

- 取付は流れ方向を確認の上行って下さい。
- 使用前には空気抜きを行ってください。
- 定期的には水抜きを行ってください。
- メーターは直射日光を避けてください。
- 性能維持のため5年を目安に取り替えをお願いします。

流れ方向 ←



型式 NDR-6



型式 GNDR-6

設置上の注意については右ページをご覧ください

検流計

20 mm 25 mm



型式 PM

- 水の流れが一目で確認できます。
- 工場、研究施設、植物栽培用のビニールハウスなど、管理用として幅広く使われています。
- 取付姿勢は上向き、下向きどちらでも可能です。水平に取り付けてください。

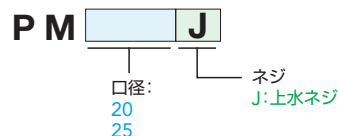
仕様

型式	PM20	PM25
使用最大圧力	1MPa(10.2kgf/cm ²)	
使用最大温度	40℃	
接続方法	ユニオン	
塗装色	無塗装	
取付姿勢	水平	

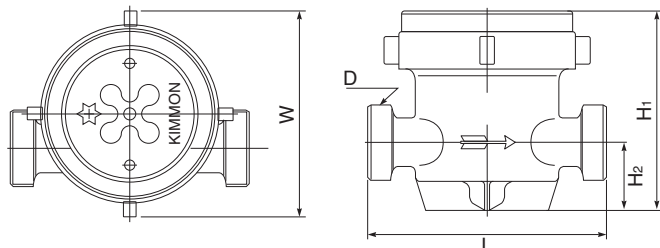
感度流量

型式	PM20	PM25
上向取付の場合	10L/h	15L/h
下向取付の場合	30L/h	35L/h

型番構成表



主要寸法表・外観寸法図



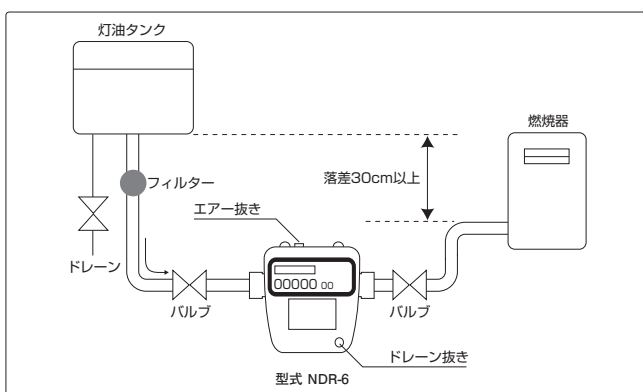
寸法単位: mm

口径 (mm)	L	H1	H2	W	D		質量 (kg)
					呼び (ネジ外径・山数/25.4mm*)		
20	104	87	30	89	G1	(33.2 山11)	0.9
25	110	87	30	89	G1	1/4(41.9 山11)	1.1

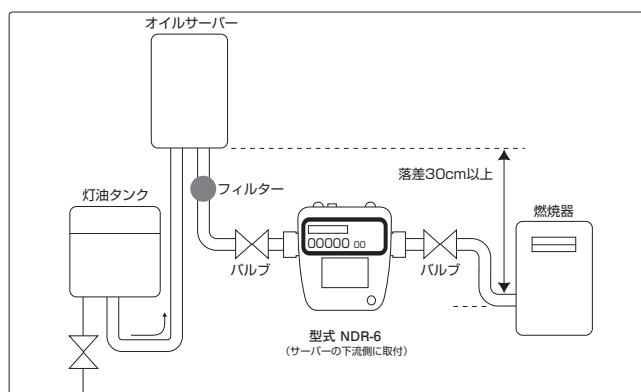
*25.4mm=1インチ

⚠ 型式NDR-6設置上のお願い

配管例 -1



配管例 -2



- 灯油タンクの下面が燃焼器の配管より必ず30cm以上高くなるように配置してください。また、エア溜まりが起きないように配管を行ってください。(メーター内のエア抜きも十分に行ってください) →落差が不足したり、エア溜まりがあるとメーターのカウンターが停止し、灯油が出なくなる場合があります。
- 配管の漏れ試験を行う場合、印加圧力は0.1MPa (1kgf/cm²) 以下としてください。また、試験流体の加圧及び排出は、最大流量20L/hを超えないよう徐々に行ってください。 →急激な加圧及び排出はメーターの破損につながります。
- メーターは、出入口に注意し、水平かつカウンターが正面を向くように取り付けてください。 →正確な計量ができなくなる場合があります。
- メーターは、出入口のバルブはメンテナンス以外、両方のバルブを閉めないでください。 →密閉状態でメーター内部の温度が上昇すると、圧力上昇によりメーター破損や、液漏れを起こす恐れがあります。
- メーターへゴミや錆等の異物が入らないようストレーナ (100メッシュ以上) 等の設置をお勧めします。 また、定期的にメーター内の水抜きを実施してください。 →異物や水分の混入はメーターの性能低下や不動の原因になります。
- 上記以外の内容については、同梱の取扱説明書をご確認のうえ、お取り扱い願います。

